

特集①

原稿は議員が作成しております

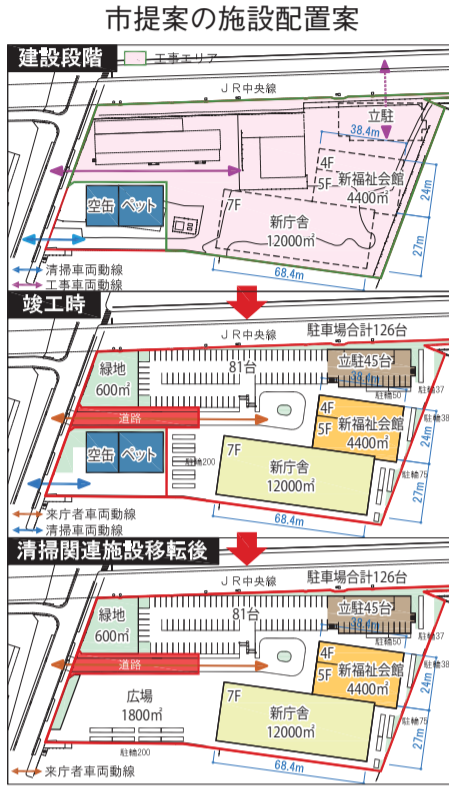
庁舎等建設基本設計予算審議

議会質疑に対し、市長が「発注方式をフラットに見直す」と答弁

庁舎と(仮称)新福祉会館建設については、平成29年6月12日に庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会(鈴木成夫委員長)を設置し、様々な調査と審査を行ってきました。平成30年3月(仮称)新福祉会館建設基本計画が示され、2施設を単体か複合か、コスト削減や財政計画、CM(コンストラクションマネジメント)、DB(デザインビルド)方式などの発注契約方式、建設予定地内における清掃関連施設の仮移転、福祉総合相談窓口機能や窓口の設置場所などの議論を行ってきました。

庁舎・(仮称)新福祉会館建設関連経費が計上された平成30年第2回定例会では、補正予算の審査を行いました。契約発注方式、施設複合化方針、また基本設計委託事業者の選考委員会や市民参加の在り方、財政計画などについて様々な会派から意見がありました。これらを受け、審査が終わらぬまま市長から「調整の時間が欲しい」との申出により結果的に会期を8日間延長しました。7月2日の予算特別委員会の総括質疑では、議会から指摘された契約発注方式、施設複合化方針の検討に対し市長は、遅くとも8月22日に開催予定の庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会までには一定の方向性を示すと表明、「DB・従来方式双方をフラットに検討し、結果として建設スケジュールが延伸することを受け止める」といった答弁がありました。

翌日の本会議で、市長原案と2会派からの修正案を採決し、市長原案は賛成多数で可決し、修正案は否決しました。その後、補正予算に対する付帯決議を賛成多数で可決し、2会派が提案した「西岡市長の提案姿勢と責任を厳しく問う決議」を否決しました。さらに2会派が「選考委員会及び評議委員会設置条例」を提出し、閉会中の継続審査としました。



第2回定例会での審議経過

日付	会議	市長	内容
6月12日	全員協議会	市長 協議会	平成33年度竣工を目指し複合施設として整備、CMを採用しDB方式で発注したい 基本設計前の市民説明、契約発注方式、財政計画、清掃関連施設仮移転の是非、複合化方針策定の必要性は？
6月18日	予算特別委員会	協議会	建設スケジュール遅れの影響、市長公約との乖離、CM導入効果、DB方式の優位性の検証、事業者選定委員会の委員構成、清掃関連施設仮移転とJR高架下空間の活用、建設経費削減策は？
6月21日	予備日	市長	議会から様々なご意見・ご要望を頂き、それらを調整させていただくため、お時間を頂きたい
6月25日	本会議	市長	この間に検討させて頂く案件があり、本日は予算特別委員会の開催に至らないことを心からお詫び申し上げます
7月3日までの会期延長を決定			
7月2日	予算特別委員会	協議会 市長	発注契約方式の検討、複合化方針、財政計画、市民説明、CMの採用と庁内体制の強化は？ 改めてDB方式・従来方式双方をフラットに検討し、結果としてスケジュールの延伸も受け止める。議会の皆様のご理解も頂き、早期竣工を目指したい
7月3日本会議で採決へ			

用語解説

CM(コンストラクションマネジメント) = 発注者支援のために建設工事監督業務等に係る発注関係事務の一部または全部を民間委託する方式
DB(デザインビルド)方式 = 設計と施工を一括で発注する方式

特集②

障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例

修正可決までの取組について

条例案は、小金井市地域自立支援協議会の発議により、2年半かけて議論し、策定しました。策定に当たり、パブリックコメントでは多くの市民から多様な意見が寄せられました。

条例案は厚生文教委員会に付託し、市民からは7件の陳情書が提出され、一括して審査を行いました。

厚生文教委員は、八王子市の条例と取組を視察し、6月2日には市民との意見交換会を開催しました。意見交換会では障がい者やその家族から、条例案に対し多数の意見が出されました。



こうした取組の中で、厚生文教委員会として、全会一致で可決することができました。

修正した5項目の内容

- ①差別の定義:「正当な理由なく」を削除。②合理的な配慮:「防災」「災害時」を加える。③情報伝達(手話等)の啓発、支援を加える④「個々の障害に応じた教育」を「個々に応じた教育及び療育」に修正。合理的な配慮のために「必要な環境を整える」を「必要な措置を講ずるものとする」に修正。⑤「障害及び障害者に関する正しい知識、正しく理解するための教育が行われるよう必要な措置を講ずる」に修正。

さらに、厚生文教委員が提案者になり、市長に対し具体的施策への着手や都条例との整合性への協議検討など、5項目の課題解決に向けた取組を求める付帯決議を提案し、全会一致で可決しました。

特集③

議会報告会を開催しました

市議会は、5月19日(土)、「議会報告会2018 市民と議会の交流会議」を開催しました。50名を超える参加者から、議会や市政に対する様々な意見・要望、質問が出されました。

議会報告会は、平成28年施行の議会基本条例で「市民への説明責任を果たすために、地域で直接市民に対し議会の活動の様子を知らせるとともに、議会を身近なものにするために、議会報告会を年1回以上開催する」と定められていることに基づいて行われています。

今回の報告会は、予算特別委員会、3つの常任委員会(総務企画委員会、厚生文教委員会、建設環境委員会)、2つの特別委員会(庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会、行財政改革推進調査特別委員会)、そして議会運営委員会の正副委員長から、審査内容や主な論点などを報告しました。

その後、6つのテーブル(常任委員会3つ、特別委員会2つ、フリートーク1つ)に、興味・関心に基づいて分かれて座り、自由なテーブルトークを行いました。

ここで寄せられたアンケートなどの結果は、今後ホームページなどで公開する予定です。

これからも、市民に分かりやすい議会の実現のために努力して参ります。



皆様の声をお聴かせください

いつも「議会だより」をご覧いただきありがとうございます。市議会では、議会改革の一環として、今号において特集ページ(本ページ)を新設し、更にフルカラー化(一部あたり約0.42円増)を行いました。市議会では、来年度以降この取組の継続を検討しております。皆様のご意見・ご感想をお寄せください。

- 問1. 特集ページはいかがでしたか?
- 問2. カラー紙面はいかがでしたか?
- 問3. その他紙面に関するご意見・ご要望

ご送信先
メール: g020199@koganei-shi.jp
FAX: 042-387-1225
締切日: 平成30年9月30日(日)

次の定例会は平成30年8月30日(木)開会予定です。